

令和6年9月5日

関係医療機関  
ご担当者 各位

医療法人谷田会 谷田病院  
院長 谷田理一郎

「第5回 エンドオブライフ・ケア セミナー」開催の御案内

拝啓

新緑の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、当院の運営につきまして格別のご高配を賜り心よりお礼申し上げます。

このたび当院では、下記の通り「第5回 エンドオブライフ・ケア セミナー」を開催することとなりました。本セミナーは、人生の最終段階に差し掛かった方のケアに関わる全ての皆様と、ともに学びを深めていくことを目的としております。今回は、身体的苦痛の中でも特に課題となる「痛み」に対するオピオイドについて、改めて学びを深める回といたしました。演者には、第29回日本緩和医療学会学術大会第37回日本サイコオンコロジー学会総会の教育講演でご登壇された慈恵会医科大学疼痛制御研究講座教授上園保仁先生をお迎えしました。上園先生からは、「ゴールドスタンダードとしてのモルヒネの位置づけから、その本邦における発展ぶりと貢献度」に加えて、「新規鎮痛法、ならびに新薬の開発の最前線をプラスしてお話しさせていただきます」とメッセージを頂いています。座長には、熊本大学病院の吉武淳先生をお迎えしております。

緩和医療に携わる医療者にとって頼もしい相棒であるオピオイドについて、温故知新の機会になればと存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

「第5回 エンドオブライフ・ケア セミナー」

- 【日時】 令和6年10月18日(金) 18時30分～20時00分
- 【開催形式】 ハイブリッド開催 (Zoom によるオンライン)
- 【会場】 オンライン+熊本県医師会館3階研修室2
- 【演題】 「オピオイド製剤の効かない痛みの克服を目指して」  
～新規鎮痛薬の開発、ならびに薬剤併用療法の工夫～
- 【演者】 慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座教授 上園保仁先生
- 【座長】 熊本大学病院 緩和ケアセンター教授 吉武淳先生
- 【申込方法】 ポスターをご参照ください
- 【申込期限】 令和6年10月17日(木) 15時